

私たちの仕事を 15秒 で説明してみます。

---

人がアイデアを考え出す際のプロセスを研究しています。

そこから、創造的思考を補佐する  
「アイデア創出の道具」を作っています。

作り出す道具は  
「カードゲーム」「書籍」「ワークショップ」  
といった有形無形のものがあります。

---

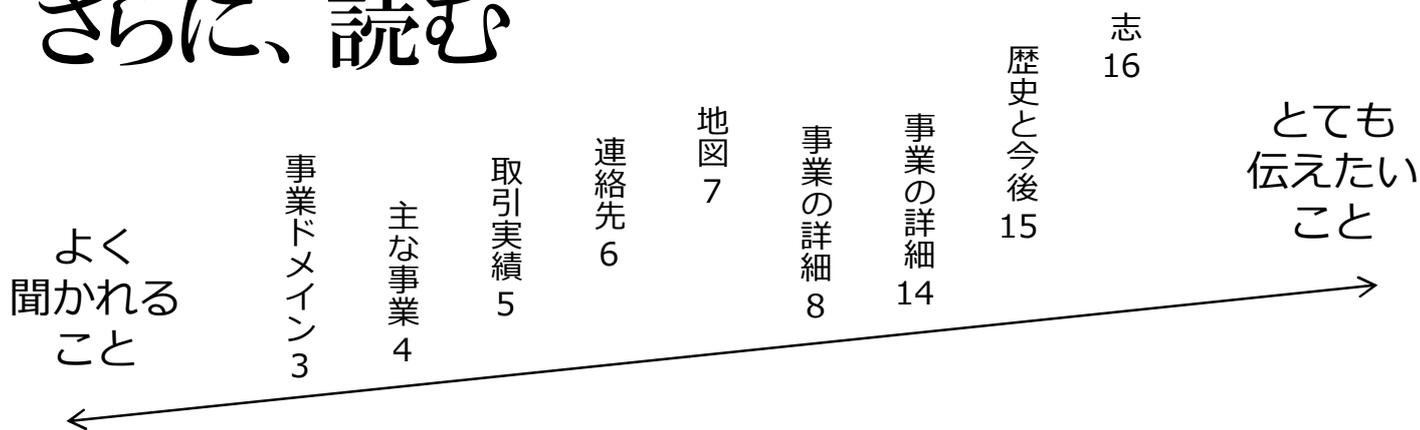
たったこれだけのことですが、  
好きだから一生懸命。  
いろんな組織と、創ります。

 IDEA PLANT



# 事業概要

## さらに、読む



# 事業ドメイン

## アイデア創出の支援

【ファシリテーション】

【ツール開発】

【ワークショップ】

【講演・執筆】

# 主な事業

プロジェクトに参画し  
アイデア創出を支援

新しいことに取り組むプロジェクトに、メンバーとして参画します。

そして、アイデア発想法を適宜用いながら、メンバーと一緒に、アイデア創出を行います。

アイデア創出を  
促進する道具の開発

アイデア創出を促進する道具を創ります。

グループ発想法や、アイデア会議を促進するワークツールを開発しています。

創造技法の研修開発・  
アイデアワークショップ

アイデアワークショップを実施しています。  
1時間、半日、1日、数日にわたるものがあります。

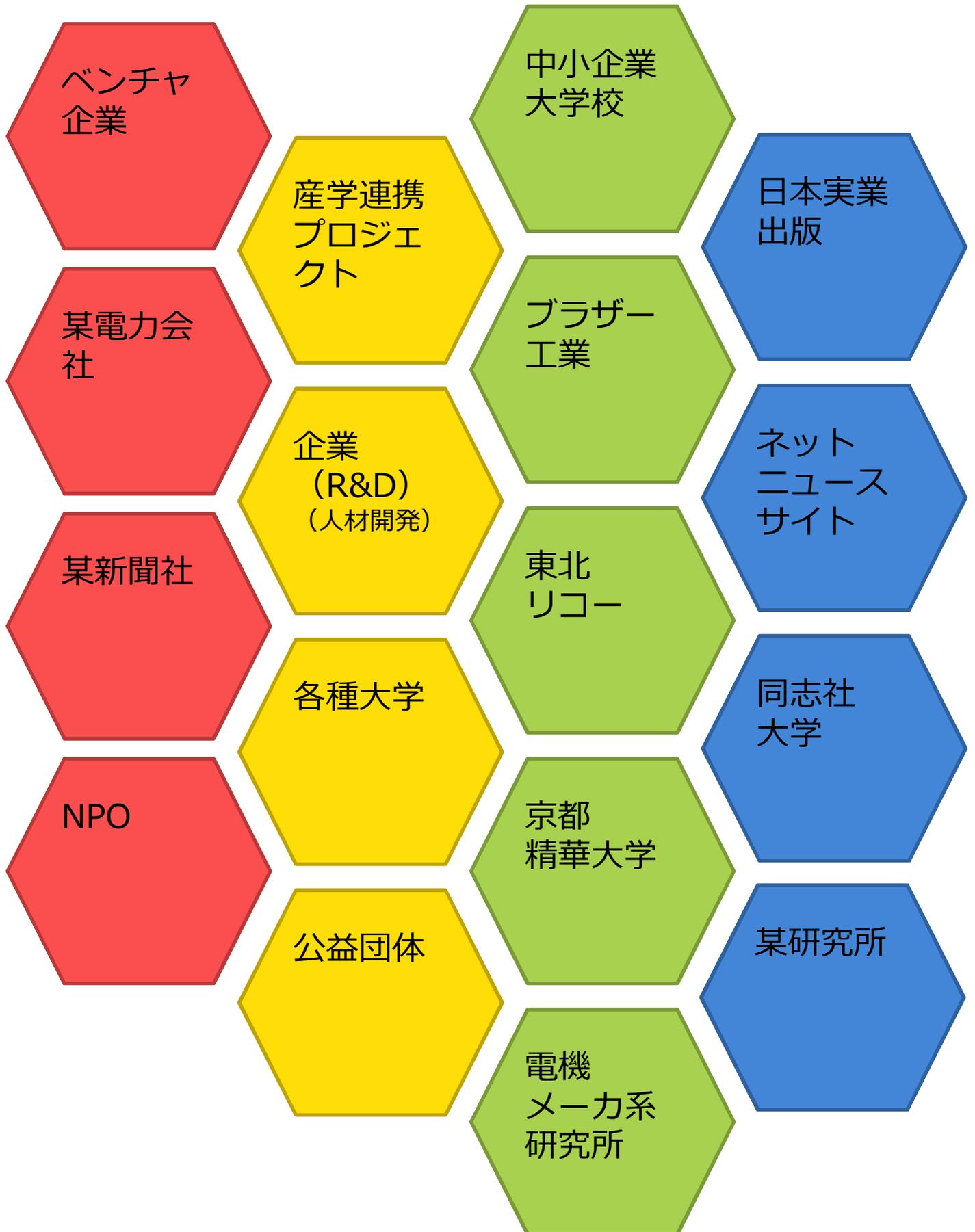
TRIZなどの創造技法を活用した企業内研修を開発しています。

創造技法に関する  
講演・執筆

創造工学、アイデア創出の技術、などを中心に、講演やセミナーを行っています。

アイデア創出のメソッドに関する書籍や記事を執筆しています。

# 取引実績



# 連絡先

## アイデアプラント

代表者 石井力重（いしいりきえ）

メール rikie.ishii@gmail.com

所在地 宮城県仙台市八木山南2-2-36

URL <http://www.ideaplant.jp/>

## アイデアプラント・通町オフィス

（事業上の対外的機能のあるオフィス）

宮城県仙台市青葉区通町2-5-28 アクス通町3階

株式会社マグネットデザイン内 アイデアプラント事務局

022-272-8020

アイデアプラント・通町オフィス  
( (株) マグネットデザイン アイデアプラント事務局)

# 地図

住所：仙台市青葉区通町2-5-28 アクス通町3階  
電話：022-272-8020

(大まかな場所：通町2丁目交差点、又は、  
東二番町通りの北側の突き当りの交差点)



# 事業の詳細(1)

## アイデア創出支援事業

### アイデア創出支援プロセス（第一段階）

クライアント（＝構想の主体者。主に、研究者、開発者、企画者、起業家など）の初期的なアイデアの把握、過去に試行したことへの把握、目標の明確化、課題の設定をします。主に、各種メモ法、CPS（※）の課題設定手法を活用します。これにより、クライアントは、漠とした構想を整理でき、初期的なアイデアを言語化し、具体的なアイデアを発案していくことができるようになります。

（※）Creative Problem Solving（創造的問題解決の手法）。オズボーンの創造的な手法やその他の技法などが蓄積された実践的知識。創造的に考えるためのガイドラインとなりえる示唆も多く含まれる。

### アイデア創出支援プロセス（第二段階）

クライアントの保有技術や起業家の特長を活かした新商品・新事業のコア・アイデア創出を支援します。主に、CPS、TRIZ（※）の各種技法を活用します。これにより、コア・アイデアの質を高めることができます。

次に、最適なアイデア創出会議の設計と進行を支援します。主に、構造化ブレインストーミング、ブレインライティング、アイデア会議専用ツールを活用します。会議参加メンバーの知的能力を効果的に活用して、幅広い可能性を見出すことができます。

（※）TRIZ（トゥリーズ）＝膨大な優れた特許群の中から技術的ブレークスルーのパターンを抽出し40のパターンへ整理したもの、技術の進化がたどる傾向には共通性が見られており、それらを整理して20前後の進化パターンとして整理したものなど。

теория решения изобретательских задач（英語表記のイニシャルがTRIZ）

# 事業の詳細(2)

## 創出支援

### アイデア創出支援プロセス（第三段階）

アイデア創出会議から得られる大量のアイデアの中から、魅力度の高いアイデア、上位20%を抽出します。  
主に、CPS系技法（ハイライト法（※））を活用します。  
これにより、アイデア創出会議から、質の高いアイデア・リストをアウトプットすることができます。

（※）メンバーが、創出されたすべてのアイデアに目を通して、直観的に「面白い」「広がる可能性がある」とおもうものに☆印を書き入れていく手法。☆の多さからアイデアの質が、ざっと判断できる。また、☆が一つもつかないものを落とすことで、玉石混淆の大量のアイデア群から、質の高いアイデア群を抽出することができる。これにより、短時間で効果的なアウトプット（質の高いアイデア・リストの作成）が可能となる。

### アイデア創出支援プロセス（第四段階）

アイデアの実現可能性の強化を支援します。  
主に、CPS系技法（PPCOプロセス（※1））もしくは、TRIZ技法（コンセプトの進化と選択プロセス（※2））を活用します。  
これにより、アイデアの実現可能性を高めることができます。

（※1）アイデアを強化するための会議プロセス。アイデアの潜在可能性と懸念事項を顕在化させ、チームの力を特定の課題に集中させ、最重要の懸念事項の打破する。

（※2）アイデアを評価するための評価指標を作り出し、それを用いて、アイデアを評価・比較していくことで、アイデアの絞り込みと優れた要素の統合を図る。TRIZのブレークスルーパターンを活用することで、優れた要素同士の統合案作成が、大幅に促進される。

# 事業の詳細(3)

## 創出支援

### 構想の初期段階 (オプション1)

開発投資前に、そのアイデアが具現化ときの製品・サービスの予想価値の試算を支援します。おもに、コンセプトシート(※1)の作成とターゲット層へのヒアリングの計画・実施を支援します。これにより、アイデア段階で、事業上の価値を把握するとともに、アタックリスト(※2)を得ることができます。

(※1) 市場に既存製品のない場合のマーケティングのツールの一つ。「そのアイデアが具現化した時の活用シーン(挿絵)」「効能」「概要説明」「価格」を記載したA4ペーパー。価格帯をいくつかのものを作り、各価格帯での想定顧客層に問う。想定原価を引くことで、利益最大価格が算出できる。

(※2) 直接ヒアリングのできるBtoBの製品の場合、コンセプトテストの段階でヒアリングしたニーズとそのニーズ保持者が、製品完成後、顧客になる可能性が高い人々のリストとなる。ただし「創れたら欲しい」であり、確約ではないため、開示情報に気をつけながら、定期的なコンタクトを維持することが望ましい。

### 構想の初期段階 (オプション2)

新市場の発見を支援します。おもに、ビジネス・エスノグラフィ(※)の手法を活用します。これより、未充足な潜在的なニーズを発見し、構想のポテンシャルを高めることができます。

(※) 極端な使用をするユーザの参与観察と、新しい仮説作りを行い、より魅力的な構想を創出する手法。

# 事業の詳細(4)

## ツール開発

### ツール開発のグランドプラン

クリエイティブ・リーダ（創造の為の活動や会議を主導する方々）を支援するツールを開発します。

4つのカテゴリ「設定」「創出」「評価」「強化」のツールを開発しています。

「設定」・・・ 適切な問題を設定するツール  
(開発中)

「創出」・・・ 大量にアイデアを創出するツール

【ブレスター】 <http://www.ideaplant.jp/brainstormingmaster/>  
【智慧カード】 <http://triz.sblo.jp/archives/20070814-1.html>  
【ブレイン・ライティング・シート】 <http://www.ideaplant.jp/bws/>  
【ブレイン・ペーパー】 <http://www.ideaplant.jp/bp/>

「評価」・・・ アイデアの質を評価するツール

【ブレイン・ライティング・シート】 URL同上  
【 “F” <2009年中完成予定> 】

「強化」・・・ アイデアを強化するツール  
(開発中)

現在（2009年6月）上記の商品が誕生しています。今後  
も、ユーザの皆様のニーズのヒアリングと、創造技法の探索・  
開発を続けてまいります。

# 事業の詳細(5)

## ツール開発

### 1クライアントの為だけのツール開発

アイデアプラントのもつ「知的手法をツールにするノウハウ」を活かして、1クライアントの為だけのスペシャルバージョンを開発します。ブレスターなどの発想支援ツールをベースに、クライアントの特徴を加味した社内人材育成教材を開発します。

また、クライアントのもつ知的資源（ノウハウやスキルやビジョン）を、楽しく学習・共有できる人材開発ツールを開発します。

最近では、ある連携事業体から、プロデューサを育成するための「カード型の発想支援アイテム」の開発依頼がありました。

その際の実開発プロセスをモデル的にまとめています。  
別紙1「開発プロセスのモデル.pdf」をご覧ください。

# 事業の詳細(6)

## 研修・ワークショップ

### アイデア創出ワークショップ (1時間～半日)

主催者の方の意図と、想定参加者像に合わせて、案件毎にワークショップを設計します。

体験していただく創造技法の内容、発想のテーマは、案件ごとにチョイスし、所定の時間内で効果的な学習ができるように、グループの構成やワークのボリュームを検討して、一つ一つのワークショップを設計します。

アイデア発想のみに特化することも可能ですし、アイデア出しの会議手法のコツや実践を含めたり、アイデア評価プロセスの実施も可能です。

簡易的な企画づくりのワークを加えて、ごく初期的なプラン創出まで実施することも可能です。

技法の理解・習熟を目的にされるケースと、実際にそこから質の高いアイデア・リストや、初期的なビジネスプランを手に入れることを目的にされるケースがあります。どちらも対応可能です。

### 創造技法の研修 (半日～数か月)

主に、技術系の企業殿に対して、CPSやTRIZの各手法を用いて、超長期的な製品構想を行う研修や、技術課題への発想手法を提供します。

「新しいことを考える人を創ろう」という情熱や意志のある組織・企業さんと一緒になって、研究開発・運営を行います。受講者には楽しく体験してもらおうと同時に、創造への情熱を育むようなマインドを醸成します。

# 事業の詳細(7)

## 講演・執筆

### 創造技法等の講演 (30分~3時間)

多人数(数十~数百名)にむけて、創造工学のごく初歩的な手法(発想のパターンを用いたメソッドや、創造的な考え方のガイドラインとしてのブレインストーミング、など)をお話します。

可能な限り、少しだけでも、実際に体験していただく要素を入れて、手と頭を動かして、楽しく体験的要素のある講演を設計・提供します。

### 創造技法、アイデア創出の技術に関する執筆

『アイデア・スイッチ』(2009年、日本実業出版社)の執筆のように、“アイデア創出の技法”についての執筆を行っています。

ネットニュースサイトや技術系の産業団体でのTRIZ等の連載を行っています。

創造工学の研究に基づき、独自の調査に基づく論文等の執筆も行っています。

# 歴史と今後

アイデアプラントは、「アイデア出しの代行サービス」を行う組織として、2005年に誕生しました。

その後、その中で得られるノウハウを活かし「アイデア創出の支援」や、産学官連携での「創造性育成ツール開発」をしてきました。

それらは、地域の公的機関からも評価していただくところとなり、2005年、仙台市で行うビジネス系コンテストでは奨励賞を、2007年、宮城県で行うものづくり系コンテストでは優秀賞を、頂きました。

- ※ 仙台ビジネスグランプリ2005 奨励賞  
受賞対象「アイデア出しの代行サービスの開発・運営」
- ※ みやぎものづくり大賞2007 優秀賞  
受賞対象「プレスターの開発・商品化」

2009年3月までは、アイデアプラントは、直接的には経済活動をせず、そのパートナー企業が事業活動を行う活動形態でした。実質的には、アイデアプラントの参画メンバーとパートナー企業が連携するプロジェクトが「アイデアプラント」という存在でした。

2009年4月、代表石井の開業にともない、アイデアプラントは、正式に事業活動を行う組織として、活動を開始しました。

これまでと同じく、柔軟な対応のできる組織構成は維持しつつも、より質の高いサービス・商品を提供してまいります。

日々、使命に向かって創造的努力を重ねてゆきたいと思えます。

アイデアプラント 代表 石井力重

# 志し

創造的な活動を  
する人や組織が  
次々と生まれてくる  
社会を創りたい

---



本資料のダウンロードURL  
<http://www.ideaplant.jp/download/>